

2005.1.1
No.7

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

2004-2005 THEME



CELEBRATE
ROTARY

100 Years

ロータリーを祝おう
100年の歩み

RI PRESIDENT

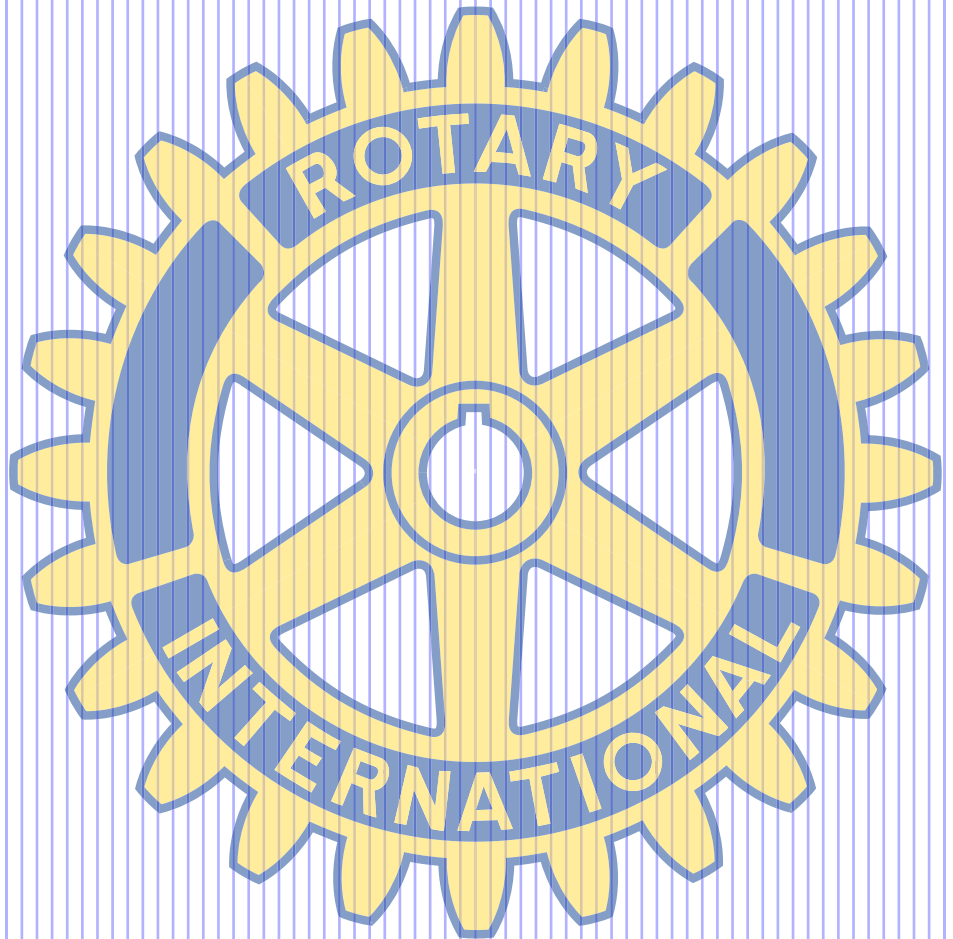


2004-2005 RI 会長
Glenn E. Estess, Sr.

RID.2640 GOVERNOR



2004-2005 国際ロータリー
2640 地区ガバナー
中島 治一郎





目次

ガバナー・メッセージ	1
2004年を振り返って	2
世界平和を最も強く望んでいる人達は？	3
ポールハリスフェロー・米山功労者(11月分)	4
1月の主なスケジュール	5
新入会員紹介	6
訃報	6
出席報告(11月分)	7



GOVERNOR'S MESSAGE

ガバナー・メッセージ



国際ロータリー第2640地区

ガバナー 中島 治一郎

皆様方には、めでたく新年をお迎えになられた事と存じます。平成17年が、皆様にとりまして素晴らしい、充実した年でありますよう心から念じます。

1月はロータリー理解推進月間である。年始めに、気軽に囲炉裏を囲んで、ロータリー談義をやっている積りで、ご参加戴きたい。100年前にポール・ハリスは、弁護士として対応している人達との間に人間的な触れ合いを感じる事が出来ず、心を許しあって付き合い合える友を欲した。漸く見付けた3人の友人とは職業を異にしていたので、構えて付き合い合う必要が無かった。会ってホッと出来る仲間、安らぎを感じられる友達を得て、その基本条件として、『一業種一人』を据えた。同志が増えて行ったが、会えば楽しい、親睦に満ち満ちた集まりで、ポール・ハリスは「童心に帰れる。」と至極ご満悦であった。

乱れた商業道徳を何とか正したいと努力していたアーサー・シェルドンと知り合ったのがロータリー発展の切っ掛けとなった。アーサーは、「ロータリーが、今のように相互扶助だけを楽しんでいるようでは、発展が無く、やがて消え去らねばならなくなろう。」とポールに忠告。ポールは早速、奉仕の概念をロータリーに導入し、実践した。親睦と奉仕が両輪となってロータ

リーは動き出した。その後も、ロータリーを向上させる為の議論が絶えず、運動は高まって行った。

職業における道徳的水準の向上もロータリアンの目標として大きく掲げられた。

『利己と利他の調和』こそがロータリーの大切な役割であり、効用であると説いた。利他を図ること即ち奉仕が感動を呼び、感動が新たな奉仕の原動力となり、思い遣り深い人が増え、世の中が住み良くなるという好循環が期待出来た。

今や、世界166カ国に、ロータリアンが120万人強存在する。然し、それなりの存在感があり、世の中を住み良くし、平和を招来する運動として広く認知されているであろうか？

ロータリー運動の活動の源泉はクラブにある。そのクラブを構成するメンバー一人一人の志と実践力にある。メンバーがクラブの例会を『童心に帰れる場』、『癒しの場』として、親睦に満ちた雰囲気の中で、競争心や警戒心から解放されて過ごせるか？ そのような場で培われる奉仕する心が、多くの奉仕の機会に恵まれる場になっているか？ このような例会が毎週開けるクラブは、誰あろう、クラブの同志全員で造り上げて行かねばならない。



2004年を振り返って

パストガバナー 才 門 三 郎

会員の皆様には新年をお迎えになりおめでとうございます。思いも新たに本年の良き目標をたてられたことと存じます。昨年は内外共に、めまぐるしい一年でありました。オリンピックにおいて日本選手の素晴らしい活躍は国民に大いなる自信と勇気を与えてくれました。一方新潟の地震災害と、台風による各地の風水害は大変なショックであり被災地の一日も早い復興を願うものであります。また北朝鮮の不法拉致の解決、イラクの現状打開、国内の政治改革等は国民にとって大きい関心事であり、内外共に大変な問題が山積する激動の年でもありました。前年度大阪に於いて開催された日本における第3回目のR.I.国際大会は史上初の4万7千名の参加により、無事盛会裏に成功されたことはまことに喜ばしい限りであります。ロータリー創立100周年を迎えたこの記念すべき年度に中島ガバナーに再度のご登壇を頂き、まことにご苦勞なことありますが、わが地区にとっては願ってもないことであります。年度当初より精力的な活動を展開され、全クラブ毎に訪問されて、クラブ会員と親しく接しながら原点に立ったロータリアンの意識向上に努められ、熱心にご指導のご活躍に対して、心からの敬意と感謝を捧げるものであります。また規定審議会には中村PDGが2640地区代表議員として前回に続いて参加され、わが地区から提案された3件の立法案をすべて採択される等のご活躍により面目を施された連日のご苦勞に感謝申し上げたいと思います。広島に於いて11月末に開催されたゾーン研究会には亀岡、成川、前窪PDGがそれぞれの分科会でパネリストとして意見の発表をされ、わが地区の面目躍如たるものがありました。前々年度より始まったロータリーの森は今年度も熱心な会員によって募金が続けられておりますが、このことが次代に引き継がれて素晴らしい森に育つことは会員としてこの上ない喜びであります。そしてR財団、米山記念奨学基金も素晴らしい貢献を歴年会員のご理解で持続しておることは当地区の誇りであります。他方会員減少は日本全体の現象であります。わが地区においても昨年は160名減でありこの5年間に約1,000名の減少をきたしております。「会員減少は不況も原因の一つであるかも知れないが、最大の原因はロータリーに魅力がなくなったことである」とラビツアR.I.元会長が指摘されておられ、まったく同感であります。一業一種の原則を無視して会員拡大方針の転換による著しい増大と共に、反比例的に体質低下が避けられず現在に至りそして先輩達が築いてきた素晴らしいロータリーの基本的な精神や原則を守らなくなったことが原因であることは明白であります。しかしすべてはそうであるとは言い難く「ロータリーは自分の心の中にある」ことを信じて、ひたむきに、目立たないところで黙々と活動に励んでいる会員と出会うとき、本当に救われる思いが致します。最近入会してこられた会員には意欲的な人も多くみられ次の時代に飛躍できる気運を心強く感じております。損得で物事を判断する 多い人の世の中で善悪で判断して行動するロータリアンとしての活躍の場が益々求められる時期であることを痛切に感じます。おわりに会員の中でよく話題になります多くのロータリーの規定のことではありますが命令でなく会員が作成したものであり、貴重な文献と共にその中に流れる心を大切に理解が必要であることを認識して頂きたいと思っております。

どうぞ新しい年が皆様にとってご健勝で良き年であることをご祈念致しております。



世界平和を 最も強く望んでいる人達は？

パストガバナー 中村幸吉

昨年11月末に、広島で全国のカバナーエレクト、地区財団委員長が集まり、「ロータリー財団地域セミナー」が開催されました。その時のハンドブックを見ていましたら、

「2004年規定審議会で、開発途上国から世界平和奨学生を選ぶことを要請するという決議が採択されましたが、現実には応募者、志望校などの関係で、奨学生の出身国は次の通りになっています。」

という一節が目にとまりました。実は、奨学生の70%近くがアメリカを中心とする先進国の若者で占められているのです。

ポールハリス没後50周年を記念して“紛争の解決と平和に関する国際問題研究のためのロータリーセンター”が設立され、世界平和奨学金が2002年から発足しました。これは、一言で言えば、世界理解と平和に貢献して貰う為に、若い人に世界の7つの大学（日本は国際基督教大学）で、上級教育を受けさせるというものです。

緒方貞子さんは「難民問題を扱う人は自分の目で開発途上国の実情を体験しなければ――」と現場主義を主張されています。世界平和奨学金についても同じことが言えます。現に紛争に巻き込まれている開発途上国の人達が最も強く平和を願っています。そして、懸命に平和への道を探っているのです。ですから、この世界平和奨学金こそ、紛争を体験している開発途上国の若い人達により多く割り当てられるべきです。ところが現実はそうではありません。

冒頭の規定審議会の決議04-147こそ、その意を表明したものです。しかも、これは当2640地区から提案した決議案で、賛374：否113の大差で採択されたものです。

この決議が、財団のハンドブックに、早くも取り上げられているということは、この問題の重要性を関係者が認識してくれたということに他なりません。我々の提案が活かされているのです。

2月は、世界理解月間です。世界を理解することによって、国際平和をもたらす月間です。この決議04-147もその趣旨の一つと言えましょう。ご注目下さい。



PHF・ベネファクター (11月分)

お 名 前		ク ラ ブ 名	お 名 前		ク ラ ブ 名
坂 井 敏 雄	3	有 田 南	堀 内 英 雄	4	堺 南
大 谷 美 智 代		和 泉	西 尾 幸 祐	2	堺おおいずみ
小 島 毘 沙 子	BE	泉 大 津	早 山 健 二	1	新 宮
中 島 治 一 郎	10	泉 大 津	岩 本 昭 明	2	新 宮
道 簾 聖 明	BE	河 内 長 野	深 見 晴 彦		田 辺 東
森 田 路 之 生		岸 和 田 南	小 山 實	1	田 辺 東
吉 川 許 司	1	松 原	岡 本 昭 三	14	和 歌 山 南
山 本 良 継	BE	松 原 中			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者 (11月分)

お 名 前		ク ラ ブ 名	お 名 前		ク ラ ブ 名
古 川 桂 三	2	有 田	山 本 敏 宏	4	海 南
宮 井 清 明	1	有 田	深 谷 勝 英	1	海 南 西
上 田 益 稔	1	有田2000	森 田 路 之 生	1	岸 和 田 南
市 口 廣 文	1	羽 曳 野	中 西 彰	1	松 原
黒 川 健 三	7	羽 曳 野	柳 川 弘	3	那 智 勝 浦
堀 口 良 蔵	2	和 泉 南	宮 田 和 義	2	堺 西
辻 林 俊 彦	4	和 泉 南	岩 本 禮 次 郎	7	堺おおいずみ
辻 林 孝 裕	1	和 泉 南	貞 方 澄 夫	3	堺おおいずみ
泉 谷 孝 治	2	和 泉 南	岩 本 多 三 郎	1	堺 東 南
古 谷 伊 佐 雄	4	泉 佐 野	中 尾 和 義	1	堺 東 南
仲 道 正 臣	1	泉 佐 野	鶴 宏 文	1	堺 東 南
西 薫	5	泉 佐 野	北 尾 順 二	5	新 宮
納 塚 善 道	5	泉 佐 野	岩 橋 修	2	白 浜
大 野 浩	3	泉 佐 野	松 生 満	3	忠 岡
佐 藤 憲 成	2	泉 佐 野	古 川 米 彦	4	高 石
吉 田 陽 彦	1	泉 佐 野	池 尾 平 治	1	高 石
林 典 夫	5	海 南	松 井 哲 治	1	高 石
花 光 正 次	3	海 南	奥 野 禎	2	高 石
平 田 隆 則	4	海 南	嶋 田 充 伸	1	高 石
岡 本 徹 郎	4	海 南	淡 野 勝 也	1	高 石
大 工 一 郎	5	海 南	宮 川 恒 二	3	高 師 浜
大 岡 四 郎	6	海 南	永 山 健 二	4	高 師 浜
上 芝 孝 充	8	海 南	田 中 勉	5	高 師 浜
浦 安 雄	2	海 南	吉 村 公 文	5	高 師 浜
			村 上 有 司	7	田 辺

★ 1月の主なスケジュール ★

1月 ロータリー理解推進月間		
1日	(土)	
2日	(日)	
3日	(月)	
4日	(火)	
5日	(水)	
6日	(木)	
7日	(金)	
8日	(土)	海南東RC 30周年式典・例会
9日	(日)	
10日	(月)	
11日	(火)	
12日	(水)	
13日	(木)	
14日	(金)	
15日	(土)	第3回諮問委員会
		平尾寧章ガバナーエレクトご夫妻壮行会
16日	(日)	
17日	(月)	
18日	(火)	
19日	(水)	
20日	(木)	クラブフォーラム：橋本RC
21日	(金)	
22日	(土)	
23日	(日)	
24日	(月)	
25日	(火)	
26日	(水)	
27日	(木)	
28日	(金)	
29日	(土)	第3回財団奨学生オリエンテーション
30日	(日)	
31日	(月)	

新入会員紹介

11月



おくむら さぶろう
奥村三郎

所属クラブ：関西国際空港RC
職業分類：国際空港ホテル
生年月日：1948年10月8日



よし たに りか
芳谷里佳

所属クラブ：岸和田東RC
職業分類：フラワーコーディネーター
生年月日：1963年6月1日



はつ やま ぜんざぶろう
初山善三郎

所属クラブ：田辺はまゆうRC
職業分類：測量
生年月日：1928年12月8日



よし はら えいそう
良原栄三

所属クラブ：田辺はまゆうRC
職業分類：弁護士
生年月日：1940年8月1日



み たに みのる
三谷実

所属クラブ：田辺はまゆうRC
職業分類：整体療術
生年月日：1953年7月4日



まつ い とし はる
松井年晴

所属クラブ：田辺はまゆうRC
職業分類：自動車販売
生年月日：1967年6月25日

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



なか の まさ きよ
中野正清様(泉南RC)

2004年11月18日逝去
在籍期間：18年6ヶ月
職業分類：綿紡績
マルチプルポールハリスフェロー3回
米山ファンドフェロー
生年月日：1932年3月1日



つじ ひろむ
辻弘様(田辺RC)

2004年11月28日逝去
在籍期間：38年2ヶ月
職業分類：内科医
ポールハリスフェロー
米山功労者3回・マルチプル
生年月日：1909年4月1日



やす むら たけし
安村毅様(和歌山東南RC)

2004年11月17日逝去
在籍期間：23年
職業分類：税理士
ポールハリスフェロー
米山功労者1回
生年月日：1924年11月6日

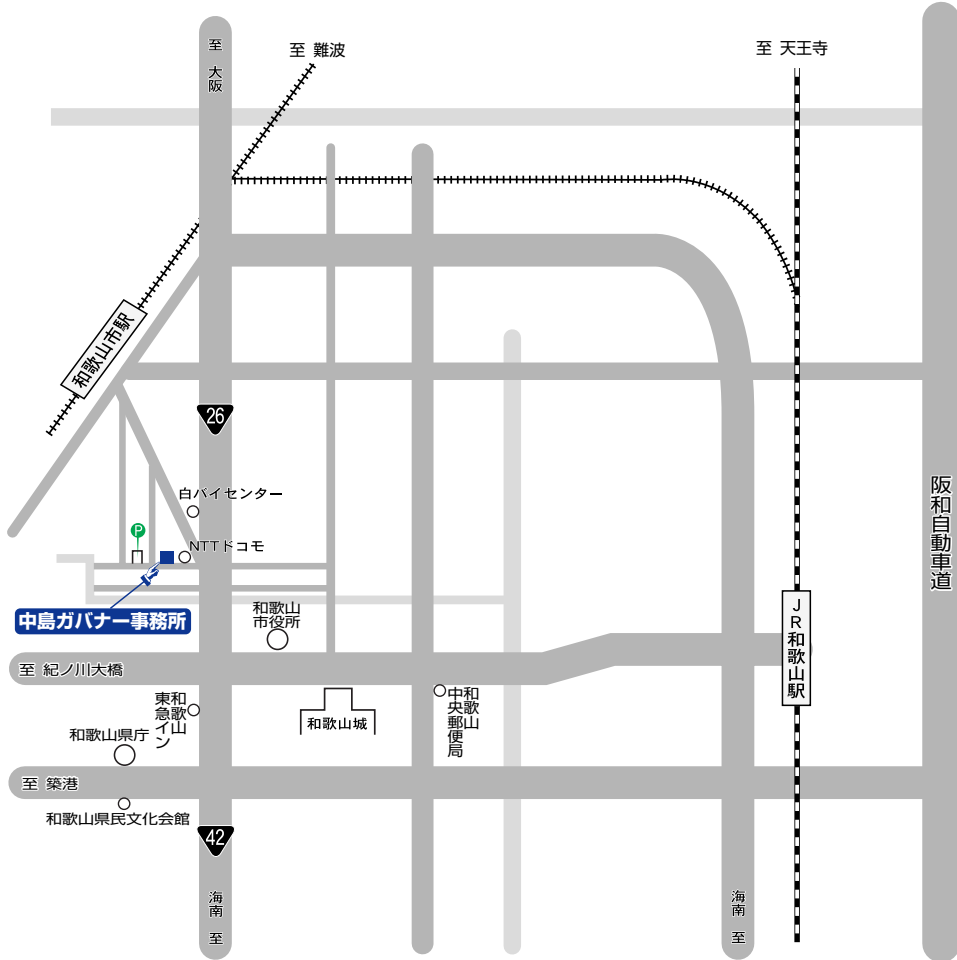
第2640地区 出席報告 (2004年11月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	11月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	11月 出席率	平均 出席率
	04.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計					04.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計			
有田	42	42	0	0	0	0	4	92.43	92.86	大阪狭山	6	6	0	0	0	0	4	100	92.67
有田南	45	46	0	1	0	0	4	89.75	90.17	りんくう泉佐野	35	35	0	0	0	0	3	80.29	83.22
有田2000	23	24	0	1	0	0	3	91.30	82.57	堺	83	80	0	1	3	4	4	89.91	92.79
藤井寺	11	12	0	1	0	0	4	82.32	79.67	堺東	37	37	0	0	0	0	4	96.09	97.66
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	4	95.40	91.90	堺北西	20	20	0	0	0	0	4	77.77	84.15
御坊	64	64	0	0	0	0	4	93.05	89.03	堺泉ヶ丘	25	27	0	2	0	0	4	85.18	88.78
御坊東	22	22	0	0	0	0	3	90.91	92.35	堺北	42	42	0	0	0	0	4	85.35	86.25
御坊南	38	38	0	0	0	0	4	76.35	81.22	堺南	43	44	0	1	0	0	5	83.89	84.50
羽曳野	33	33	0	0	0	0	3	88.80	94.10	堺中	34	34	0	0	0	0	3	74.61	78.27
羽衣	25	26	0	1	0	0	4	78.85	83.23	堺南西	6	6	0	0	0	0	4	81.25	78.89
阪南	25	24	0	0	1	1	3	71.22	82.58	堺西	29	29	0	0	0	0	4	96.59	94.68
橋本	48	48	0	0	0	0	3	91.47	91.48	堺おおいずみ	35	36	0	1	0	0	4	82.85	89.18
橋本紀ノ川	22	22	0	0	0	0	4	96.25	91.19	堺フェニクス	34	30	0	1	4	5	4	80.21	81.91
岩出	34	34	0	0	0	0	4	81.45	84.39	堺清陵	26	26	0	0	0	0	4	90.22	92.29
和泉	36	37	0	2	0	1	3	90.62	90.81	堺泉北	24	27	0	3	0	0	4	89.14	89.30
和泉南	38	40	0	2	0	0	4	67.95	75.58	堺東南	19	19	0	1	1	1	4	79.69	83.43
泉大津	50	51	0	1	0	0	4	80.97	81.12	泉南	26	25	0	0	1	1	4	78.41	80.01
泉佐野	39	40	0	2	1	1	4	87.88	89.51	新宮	59	62	0	4	0	1	3	88.71	88.69
海南	55	55	0	1	0	1	3	85.70	87.90	白浜	18	18	0	0	0	0	4	85.30	92.34
海南東	71	68	0	1	1	4	4	84.56	83.83	忠岡	17	17	0	0	0	0	4	76.79	78.12
海南西	29	28	0	0	1	1	4	85.16	85.84	太子	7	7	0	0	0	0	4	53.56	50.71
貝塚	25	25	0	1	0	1	4	100	97.59	高石	36	38	0	3	0	1	4	73.21	78.35
貝塚コスモス	24	23	0	1	0	2	3	83.33	86.18	高師浜	26	25	0	0	0	1	4	87.50	87.33
関西国際空港	42	43	1	2	0	1	4	67.52	69.51	田辺	82	81	0	0	1	1	4	87.32	89.04
河内長野	32	33	0	1	0	0	4	79.70	83.10	田辺はまゆう	21	32	4	11	0	0	4	80.17	88.95
河内長野東	29	29	0	0	0	0	3	85.51	87.07	田辺東	52	53	0	1	0	0	3	86.02	90.81
岸和田	66	64	0	0	1	2	3	91.80	90.69	富田林	36	37	0	1	0	0	4	76.85	82.92
岸和田東	64	67	1	3	0	0	4	98.50	95.37	富田林南	25	26	0	1	0	0	4	80.69	84.02
岸和田北	38	37	0	1	1	2	4	90.28	90.50	打田	13	12	0	0	1	1	4	88.46	86.16
岸和田南	30	30	0	0	0	0	4	87.49	90.24	和歌山	73	73	1	2	0	2	4	91.11	91.10
粉河	41	42	0	1	0	0	3	85.55	85.47	和歌山アゼリア	46	45	0	0	1	1	4	81.31	77.66
高野山	25	25	0	0	0	0	4	93.00	93.66	和歌山東	59	61	0	2	0	0	3	97.30	97.30
串本	15	15	0	0	0	0	4	73.33	66.12	和歌山城南	44	48	0	4	0	0	4	76.63	90.82
松原	48	50	0	2	0	0	4	77.59	85.36	和歌山北	65	65	0	1	1	1	4	77.78	76.25
松原中	29	29	0	0	0	0	3	84.52	87.80	和歌山南	91	95	0	5	0	1	4	80.77	83.02
美原	29	27	1	2	1	4	4	97.85	94.80	和歌山中	40	40	0	0	0	0	4	93.47	92.62
那智勝浦	21	22	0	1	0	0	4	85.00	80.02	和歌山西	30	30	0	0	0	0	3	92.31	92.50
大阪金剛	32	33	0	1	0	0	4	85.48	91.24	和歌山東南	43	41	0	1	2	3	3	84.69	81.93

クラブ数	7月1日クラブ会員数				11月末クラブ会員数				11月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2629	女性	135	男性	2658	女性	136		11月	累計	11月	累計
76	2764				2794				86.14	8	75	22	45



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所ご案内



- 所在地 〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F
- TEL (073)428-2640
- FAX (073)428-2643
- 勤務時間 9:30～17:30 (土、日、祝日は休み)
- STAFF 代表幹事 高寺 壽
事務職員 山本千恵子 平田有紀子 清原美和



